

□スケッチと査公

す 草

去年七月學友二人と秩父の三峰山に寫生旅行を試みる時の事であつた。

大宮に着いた晩三人にて早速町の風俗を寫生に出掛け、僕は或呉服屋の店先を一心に眺めながら鉛筆を動かして居ると、筋

向ひの警察から、帽子無く帶劍なく下駄穿の査公が、ノ、ノ、ノ遣つて

来て『何をなさるですか』『スケッチです』『エ何ですか』『スケッチです、繪を描いてるんです』査公先生六ヶ敷事をいはいれオマケに大變な姿を見上げ見下ろされて這々逃げ込んでしまつた。

其翌々晩も亦寫生に出掛けた。僕等の寫生が大分狭い町の人目に着いたと見えて、婦人などは目を側立て、逃げるやうにして居る。僕

と友の一人と例の如く往來に立つて『繪圖』を取つて居ると、若い口髯を生やした男が五六人の若者と共に、ヤオラ友の傍に近付き、『失禮ですが、私は當所の巡查でありますか』何をしてお出になりますか』藪から棒の此一

撃、流石の友も面喰はざるを得ない。査公を早速追返へしたものの、胸に滞つたる不快の塊は袂を拂ふ夜風の涼しきに散らうともせず『ア、つまらない、君不愉快だ、歸らう歸らう』。

か、生れながら畫がすきて、紙さへあれば他の宿題などは後廻と云ふ風であつたからか、繪をかく時の態度が慣となつたのでせう。今は全く短氣が無い様になりましたのは貴ぶべき繪畫の恩と思ひます。

○  
繪具の名はよいが他の英語は其下へ日本の名を入れて下さい  
會員規則が出来たら支部を設けて會員相互に扶け合つて寫生會を催したいものです  
『みづゑ』は吾等の思つてゐる處を書いて呉れますから何だか自分でこしらいた雑誌のやうな氣がする  
ドシ／＼諸先生の講話及繪畫を挿入して下さい、石川先生のは特に嬉しく拜見してゐます（長野れづみ）

○  
繪畫の恩  
京都府 今永英世

繪をかいて得た利益をとの御要求に對し、私の著しい其れを記して見ませう。私は天性、不幸にも身の敵、繪の仇なる短氣と云ふ奴があつた様でしたが、父が繪を描くからせう

か、生れながら畫がすきて、紙さへあれば他の宿題などは後廻と云ふ風であつたからか、繪をかく時の態度が慣となつたのでせう。今は全く短氣が無い様になりましたのは貴ぶべき繪畫の恩と思ひます。



大橋三平 兩

か、生れながら畫がすきて、紙さへあれば他の宿題などは後廻と云ふ風であつたからか、繪をかく時の態度が慣となつたのでせう。今は全く短氣が無い様になりましたのは貴ぶべき繪畫の恩と思ひます。

か、生れながら畫がすきて、紙さへあれば他の宿題などは後廻と云ふ風であつたからか、繪をかく時の態度が慣となつたのでせう。今は全く短氣が無い様になりましたのは貴ぶべき繪畫の恩と思ひます。